

AI Study Gen v3.1

講義資料から問題を自動生成する学習プラットフォーム

齊藤祐也 清水馨 末永悠斗 日野杉ユゼフ

導入の背景と解決したい課題



現状の課題

- ・ 定期試験に向けた演習問題の不足
- ・ アウトプット学習の困難



活動の目的

- ・ 講義資料をAIが解析し、即座に質の高い問題を生成する
- ・ 効率的な復習サイクルを確立する

ターゲット層とアプローチ

🎯 **ターゲット**：高校生・大学初年度生

✅ **環境構築不要**：ブラウザから即座

にアクセス可能なWebアプリ形態

⚡ **高速生成フロー**：アップロードから生成までわずか数ステップで完了

✏️ **直感的なUI**：学習を妨げない、簡潔で洗練されたインターフェース設計

The screenshot displays the user interface for 'AI Study Gen v3.1', powered by the 'GEMINI 3 FLASH ENGINE'. The interface is clean and modern, with a white background and blue accents. At the top, there is a star icon in a blue circle. Below it, the title 'AI Study Gen v3.1' is prominently displayed, followed by the engine name. The main form area includes a 'SUBJECT NAME' input field with a placeholder example '例: 数学II'. Below this is the 'QUESTION STYLE' section, featuring three buttons: '一問一答' (selected), '記述式', and '穴埋め'. The 'QUESTION COUNT' is set to '5', indicated by a slider and a large blue number. A dashed box contains an upload icon and the text '資料(PDF)をここへ'. At the bottom, a large dark blue button reads '問題を生成する'.

システム概要とワークフロー



インプット

PDF資料を直接システムに入力。数式や専門用語も高精度に認識する。



AI解析エンジン

LLMを活用し、内容の解析と問題の自動生成をリアルタイムで実行する。



アウトプット

詳細な解説付きの問題を出力。分野別のファイル作成も実装予定。

AIによる自動問題生成

Geminiがpdfを解析、問題を生成

- ・ 講義資料内のテキストに加え、図表や文脈を理解し問題を生成する
- ・ 「一問一答」や「記述式」、「穴埋め」などの問題形式を選択できる。



運用上の懸念点と課題

課題：
教授や教育機関が作成した著作物の取り扱い

- 「私的使用のための複製」範囲の明確化
- AIによる生成に関するガイドラインの策定
- 教育機関とのライセンスモデルの検討



AI Study Gen v3.1 活動の展望



※収益化に関して、広告型やサブスク型を検討中

AI Study Gen v3.1

WEBSITEへのQRコード

